

平成 22 年 10 月 13 日

国立大学法人一橋大学
副学長 盛誠吾 様

大学院生寮自治会
寮長 山中翔太郎

小平カフェテリア今後の利用方法に関する要望書

謹啓 日頃は大学院生の研究環境の向上に格別のご配慮をいただいていることを、厚くお礼申し上げます。さて、私ども大学院生自治会では、この度、在寮大学院生を対象とした小平カフェテリアの利用状況・今後の使用方法等に関するアンケート調査を行いました（別紙）。アンケート結果によりますと、7 割以上の在寮生が小平カフェテリアを利用しており、食事施設として非常に重要な役割を果たしていたことが伺えました。また、廃止に関しては受忍するとしても、今後何かしらの形で食事を提供していただけるような施設を設置していただきたいという声が多数見受けられました。院生寮自治会としてはこのアンケート結果の下、小平カフェテリアの今後の利用方法として、以下の 3 つの方法を提示し、本件の今後に関する参考にしていただきたく存じます。 謹白

記

1. コンビニエンスストアの誘致

上記のアンケート結果によりますと、今後の利用方法として、コンビニエンスストアを誘致していただきたいという声が多数でした。他大学の例をみましてもコンビニエンスストアが大学生の生活に役立つことは知られておりますし、食事施設の代替としても 24 時間利用できることは、日々研究に勤しむ大学院生としては非常に有用であると思われます。したがって、コンビニエンスストアを誘致していただくことを、強くお願い申し上げます。

2. 飲食店の誘致

アンケートによりますと、上記 1 の次に多い意見が、飲食店を誘致してほしいという声でした。また、カフェを誘致してほしいという声とあわせて考えますと、大多数の人が飲食店の誘致を望んでいます。したがって飲食店、具体的には牛丼チェーン店等の食事施設を誘致していただくことをお願い申し上げます。

3. 自習室としての利用

現在の利用方法として示されている、自習室としての利用を大学院生も望んでおります。上記 2 点の要望と組み合わせることも含め、検討をお願いいたします。

以上